









D・3-594から

2021年(令3年)2月17日(水)新入荷8振 刀番3594速報

E・3-587まで

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年	刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
D・3-594	20	正廣	33.7	0.2	1	室町初	乱	3.0	0.6	1.9	0.5	252	広島62453	平27	B・3-590	53	無銘	67.8	1.8	1	室町末	乱	2.8	0.6	1.9	0.4	528	佐賀5912	昭30
<p>さび、刃こぼれなし。平造。板目肌激しくあらわる。直調の小乱れ。生茎。劔形。平行なヤスリ目。一重銅ハバキ。「相州住正廣」。山城、大和、備前、美濃、五箇伝の1つ。</p>															<p>さび、刃こぼれなし。鑄造。庵棟。板目に征がかかる。直刃に小乱れ交じる。中切先。大丸。生茎。切。金色ハバキ。黒塗ツヤ鞘。金象嵌入り丸形鉄ツバ。下緒付。揃いの金物。</p>														
 <p>D・3-594 20万円 正廣</p> <p>相州刀</p>															 <p>B・3-590 53万円 無銘</p> <p>金象嵌入りツバ</p>														
D・3-593	24	無銘	56.2	1.6	1	江戸中	乱	3.1	0.8	1.9	0.5	538	三重12624	昭34	F・3-589	22	無銘	27.8	0	1	室町末	乱	2.5	0.8	1.7	0.4	180	東京224328	昭56
<p>さびなし、長さ1mm、深さ0.5mmの刃こぼれ1ヶ。板目詰む。大きく互の目連なる。大切先。小丸。生茎。栗尻。平行なヤスリ目。二重銅ハバキ。</p>															<p>さび、刃こぼれなし。平造。板目に互の目続く。中切先。小丸。生茎。栗尻。両面棒樋掻き流し。金色ハバキ。朱色に漆散したきれいな鞘。小判形鉄ツバ。舟に鳥図の銅製小柄付。</p>														
 <p>D・3-593 24万円 無銘</p> <p>大きな互の目</p>															 <p>F・3-589 22万円 無銘</p> <p>刀の価格は芸術性で決定</p>														
F・3-592	29	祐定	27.7	0.5	1	江戸末	乱	2.6	0.7	1.6	0.4	202	岡山1429	昭26	D・3-588	17	貞宗	41.4	0.9	1	室町初	乱	3.1	0.7	2.1	0.4	371	埼玉69193	平10
<p>さび、刃こぼれなし。平造。板目詰む。直じ焼出しに丁子足入り。生茎。栗尻。ヤスリ目平行。一重銅ハバキ。茶色地にらでん秋草模様鞘。長丸赤銅家紋入りツバ。「備州長船祐定」。</p>															<p>さび、刃こぼれなし。平造。板目肌。直刃に小互の目交じる。生茎。栗尻。ヤスリ目見えず。金と銀の二重ハバキ。鞘書に「伝貞宗」。正宗の養子。</p>														
 <p>F・3-592 29万円 祐定</p> <p>備州長船祐定</p>															 <p>D・3-588 17万円 貞宗</p> <p>相州刀 五箇伝の1つ</p>														
C・3-591	42	在銘	63.1	1.5	1	昭和	乱	3.0	0.7	1.9	0.4	606	大阪93563	昭56	E・3-587	23	無銘	44.9	1.0	1	江戸中	乱	2.9	0.6	1.8	0.5	387	栃木16031	昭36
<p>さび、刃こぼれなし。板目詰んで梨子地肌。尖り交じりの互の目続く。生茎。劔尻。ヤスリ目平行。海軍軍刀！珍しい黒漆塗の革巻鞘。金具揃い。</p>															<p>黒さび幅2mm、長さ1cmあり。刃こぼれなし。鑄造。庵棟。板目肌。互の目乱れ。小切先。大丸。生茎。栗尻。金色ハバキ。キズ無しきれいな茶色変わり鞘。太刀拵風。象嵌鉄ツバ。下緒付。</p>														
 <p>C・3-591 42万円 在銘</p> <p>海軍軍刀</p>															 <p>E・3-587 23万円 無銘</p> <p>太刀拵風</p>														